

〔開催要項〕

時間	テーマ	担当講師
受付:12:00～ ※昼食はお済ませの上ご来場下さい		
イントロ ダクション 12:30～12:40	「2018年から始まる業界のフラット化 その全体像を掴む」 ■ 幼保無償化により、市場環境はどう変わるのか？ ■ 園が目指す揺らがぬ価値は「幸せな人生を実現するステージ」	株式会社S・Yワークス 経営コンサルティング本部 マーケティングコンサルタント 篠田 大輔
第一講座 12:40～13:20	「処遇改善加算を徹底研究！トップとしてどう舵を取るべきか」 ■ 保育園・こども園・幼稚園・・・給与体系はこう変わる！ ■ 処遇改善による格差をどう埋めるか？ ～若者の価値観を踏まえた採用マーケティング	株式会社S・Yワークス 経営コンサルティング本部 堀 春菜
第二講座 13:30～14:50	「久留米あかつき幼稚園 孤別化への歩み」 ■ 差別化、独自化、そして孤別化の時代へ ■ 幸せな人生を実現する舞台としてのであかつき幼稚園 ■ 「喜んで大変なことをしよう！」～“あかつきらしさ”ができるまで	学校法人藤田学園 久留米あかつき幼稚園 理事長・園長 藤田 喜一郎氏
14:50～15:00	質疑応答	
第三講座 15:10～16:00	「現状総点検！慣習からの脱却」 ■ 現状総点検！これから園を永続させるために必要なこと ■ 人財採用・園児募集に必須となる「独自価値」を創造する ■ 職員がワクワクできる将来ビジョンを描き、発信する	株式会社S・Yワークス 経営コンサルティング本部 マーケティングコンサルタント 篠田 大輔
第四講座 16:10～17:00	「激動の時代 ～今こそ理想の未来へ」 ■ 衰退は市場環境ではなく情熱の欠如により起こる ■ 人財の時代、今だからこそ伝えたい「先生として生きる」ということ ■ 激動の時代に手放してはならない「園の原点」とは	株式会社S・Yワークス 代表取締役 佐藤 芳直

日時・場所

2018年1月27日(土) 会場:フクラシア東京ステーション

・受付開始12:00から (住所:東京都千代田区大手町2-6-1 朝日生命大手町ビル5F,6F)
・講座開始12:30から

参加料金

お一人様 37,800円(うち消費税2,800円)

※素心塾・S・Yサークル会員・月刊CD会員様はお一人様32,400円(税込)となります。

※ご参加をキャンセルされる場合は、1月15日(月)までにご連絡下さい。
以降のお取り消しは参加料金の50%、当日のキャンセルおよび欠席の場合は受講料金の100%がキャンセル料となりますのでご注意ください。

お申込方法

別紙のFAX送信用のお申込み用紙をご利用下さい。

■お振込先■
みずほ銀行 仙台支店(店番号:723) 普4326931
口座名義:株式会社S・Yワークス (カブシキガイシャ エスワイワークス)
※なお、お振込み手数料はお客様負担となります。

第7回

幼稚園 未来経営大会 2018

業界の大変革に備える！
職員・子どもの幸せな未来を創るために

2018年1月27日(土)
フクラシア東京ステーションにて開催

幼・保・こども園のフラット化時代。
それは、VISIONの無い園が淘汰される時代。

幼児教育・保育の無償化により、遂に到来する幼稚園・保育園のフラット化時代。
保育の拡充がもたらす圧倒的人財採用難にも終わりは見えぬまま、業界を取り巻く
環境は新たなフェーズに入ります。

激動の変化をただ眺めていても、待っているのは衰退のみ。

変化に翻弄されてしまっは、園の大事な軸が揺らいでしまいます。

こんな時代だからこそ行すべきは、将来へのVISIONを描き、一歩踏み出すこと！

経営・人財を中心としたコンサルティング集団S・Yワークスが贈る新春セミナー。

共に、園の理想の未来を描きましょう！



学校法人藤田学園
久留米あかつき幼稚園
園長 藤田喜一郎氏 登壇！

無償化・処遇改善・人財不足の深刻化：
業界が激動する一年。
何が起きるのか。どう手を打つのか。

VISIONは大きく、現状把握と行動は細やかに。 業界の大改革を乗り越え、法人の発展・職員の幸せを実現するために取り組むべきことを徹底解説！

STEP 1 正しく現状を把握し、2018年の経営指針を定める

1 「園が直面するRisk、その全貌をつかむ」

Risk 1 幼児教育・保育の無償化による 認可外施設も含めた幼保の フラット化が進行

平成30年度から段階的にスタートする幼児教育・保育の無償化。これにより、認可・無認可を問わず、3～5歳児に関する幼児教育・保育が一定額まで無償となります。これまで、「認可外施設は高いから無理」「所得が高いと保育園は高い」という概念が無くなり、あらゆる施設の中から選択される時代になります。

チャンスに変えるために

- ☑価格や利便性ではなく、教育的な価値をより強く発信する！

Risk 3 処遇改善により生じる 給与格差

平成29年度からスタートした処遇改善加算。私学助成の園を除く幼稚園・こども園・保育園が対象となり、給与が改善されています。保育士向けの家賃補助制度と合わせると、東京都内では保育士一人当たり実質月額10万円を超える(最大)給与の引き上げとなり、同じ制度を持たない幼稚園の採用に与える影響は非常に大きくなります。

チャンスに変えるために

- ☑制度移行や事業展開も含めた、職員の給与改善のための経営選択
- ☑将来を見通せるキャリアプランの構築

Risk 2 保育施設の整備が進み、 人財不足は今後さらに 深刻化する

保育施設の拡充をさらに進める、という方向性が提示されました。年々上昇を続ける保育士の有効求人倍率。この上昇はやまず、人財採用難はさらに深刻化することは間違いありません。「学生に就職先の園を選ぶ権利がある」という前提に立ち、園の情報を積極的に発信し共感・共鳴を集める採用活動を実施していく必要があります。

チャンスに変えるために

- ☑旧態依然の採用から脱却！採用フローの根本的な見直しを！

Risk 4 「ここでなくても働けるし…」 売手市場が招く労働観の歪み

売手市場が常態化することで、嫌であれば辞めて違う施設に転職すればいい。という感覚が生じてきます。子どもたちのために、自分の時間も費やしたいという先生の聖職観が失われることにつながります。園として、職員に労働観を育んでいくことと併せて、「自園でなければならぬ」と職員に言われる価値の創造が必要となります。

チャンスに変えるために

- ☑先生としての労働観を育む人財育成
- ☑自園だからこそ得られる価値の実現

未来に向けた3つの取り組み

既存の体制・仕組みだけで、本当に職員が安心して就職できるか？
～事業展開・給与体系の見直し

園の哲学は、学生にとって共感・共鳴できるものになっているか？
～トップが考える労働観・自園で働くことで得られる価値の明文化

採用・育成フローは旧態化していないか？
～年間を通じた活動計画の策定ときめ細やかな採用活動

STEP 2 未来に向けた園のビジョンを描く！

2 「園児・職員の人生を幸せなものにするこれからの一番園へ」

未来に残る園に必須となる6つの条件

職員にとって

自分の将来を
描ける場

- 人財育成力こそが園の成長力！
年次ごとの成長目標の設定とその実現の仕組みづくり
- 結婚・出産後も働ける体制の強化
職員向け託児機能の強化・働き方の多様化
- 幹部職員はトップの右腕になれているか？
理念を現場の言葉に翻訳する

園児・保護者にとって

子育てを支え、
共に育む場

- 低年齢化する子育て支援需要に対応せよ！
0～1歳児向けの子育て支援の確立
- 2歳児会員で入園定員の最低80%をカバーせよ！
早期集中型園児募集へのシフト
- 卒園児向け学童で継続的な育みを実現せよ！
ファンが集う、付加価値型学童教育への着手

園経営を構成する8つの仕組みを総点検&リニューアル！

経営戦略

事業展開

財務基盤強化

制度対応

園の根幹の強化

未来組織図

理念の確立

働き方の多様化

人財育成

片腕育成

新入職員育成

プロモーション強化

採用体制確立

募集体制再構築

業界全体が大きな転換点を迎える2018年。

未来へのビジョンを共に描き、確実な一步を踏み出す1日を過ごしましょう！